

厳選良問

～一瞬だまされる上手な表現～

分野

法律系分野

出典

社会福祉士試験(第28回-問題50)

====問題=====

問題 日本の社会保険制度と公的扶助制度の基本的な特質に関する次の記述のうち、最も適切なものを1つ選びなさい。

- 1 公的扶助は防貧的な機能をもつ。
- 2 公的扶助は個別の必要に応じて給付を行う。
- 3 社会保険の給付は、実施機関の職権により開始される。
- 4 社会保険では原因のいかんを問わず、困窮の事実に基づいて給付が行われる。
- 5 公的扶助は、保険料の拠出を給付の前提条件としている。

=====ポイント&解答=====

資格別試験対策

社会福祉士	精神保健福祉士	介護福祉士	介護支援専門員	保育士
★★★	★★★	★★	★★	★★

注)★★★…必ず学習!! ★★…できれば学習! ★…余裕があれば確認 ×…学習しなくてOK

試験対策ポイント解説

社会保険と公的扶助の双方の特性を確認する良い問題です。公的扶助は、単純に「生活保護」のことと捉えて良いでしょう。また、社会保険も、介護保険、年金保険、医療保険などの共通事項を確認する内容となっているので、特定の保険(ご自身が得意とする保険)を想像しながら○×判断をしていけば大丈夫です。

ある程度学習した受験生は、保護の4原則として「世帯の原則」があるので、選択肢2の「個別」にひっかかる場合があるかと思います。「個人」と「個別」。。。使用する表現で○×も異なってくるので注意しましょう。

解答

2

